

大学・高専機能強化支援事業（支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F112310102422	設置等組織名	国際学部 情報・データサイエンス学科
大学名	敬愛大学	設置区分	私立	事業計画名	敬愛大学学部新設計画
学校種	大学	都道府県	千葉県		

1.フェーズ別の計画及び取組状況

フェーズ別の事業計画と取組状況、年度別の自己評価を記載してください。

当初計画から変更又は追加した取組がある場合は「取組状況」に取組を赤字で記載してください。また、計画変更申請をした場合は「取組状況」に承認日を赤字で記載してください。

計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
フェーズ1	(令和5年度) ・新学部の構想最終決定（外部有識者参加の構想会議を開催） ・進学動向、企業へのニーズ等の調査 ・教員採用活動 ・申請業務開始 ・PBL連携企業との合意 ・インターンシップ企業の開拓 ・学生募集・広報活動案の策定	国際学部内に理工系（情報）学科を設置することとしていたが、本学の特性を踏まえた学科の設置について再検討の結果、経済・経営学を基礎とした地域のニーズに対応するデジタル人材を育成する文理融合型の情報系学部を新設すべきとの結論に至り、令和7年度開設する新学部（情報マネジメント学部）は「経済学関係」の学位分野で開出することになった。このことから、申請要件を満たさないこととなったため、事業廃止承認申請を行い、令和6年3月29日付で事業計画の廃止承認が決定された。	R5年度自己評価	【1】計画を実施していない。 事業計画では国際学部内に理工系（情報）学科を設置することとしていたが、本学の特性を踏まえた学科の設置について再検討の結果、経済・経営学を基礎とした地域のニーズに対応するデジタル人材を育成する文理融合型の情報系学部を新設すべきとの結論に至り、令和7年度開設する新学部（情報マネジメント学部）は「経済学関係」の学位分野で開出することになった。このことから、申請要件を満たさないこととなったため、事業廃止承認申請を行い、令和6年3月29日付で事業計画の廃止承認が決定された。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2 前編	・新学部対応の施設関連工事、機器備品の設置		○年度自己評価	リストから選択してください。
認可申請又は届出	令和6年3月設置申請（予定）		○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2 後編	(令和6年度) ・新学部の実習室・研究室等への改修工事、機器備品の設置 ・学生募集・広報活動の開始		○年度自己評価	リストから選択してください。
開設又は定員増			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ3	(令和7年度) ・学生募集・広報活動の継続的な取組（OC、高校訪問等） (令和8年度) ・データサイエンス・コンペティションの開催準備 (令和9年度) ・インターンシップの実施開始 ・データサイエンス・コンペティションの開催 (令和10年度) ・1期生の卒業（優秀学生の表彰）		○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
定員減又は学部等の廃止				